

事業評価書

補助事業名	厚木飛行場関連公共用施設（教育文化施設：湘南台文化センター市民シアター絞り緞帳等改修）整備事業						
補助事業者名	藤沢市長						
実施場所	藤沢市湘南台文化センター市民シアター（藤沢市湘南台一丁目8番地）						
補助事業の成果の目標	湘南台文化センター市民シアターの絞り緞帳等は、1989年の設置後33年が経過し、経年劣化が進行しています。劣化により絞り緞帳が落下してしまったり、付帯設備の故障により動作不能になってしまった場合、市民シアターの運営に支障をきたし、施設を安全に利用できないことから、絞り緞帳等の改修を行うことで、市民等が安心して利用できる整備を図る。						
補助事業の内容	湘南台文化センター市民シアターの絞り緞帳及び付帯設備の更新						
補助事業の始期及び終期	令和4年5月23日から令和5年3月15日						
事業費及び交付金額		4年度					計
	事業費	77,000,000	円				77,000,000
	交付金額	67,400,000					67,400,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	絞り緞帳等の更新を行うことで、市民等が安心して利用できる環境となった。地域住民への周知に関しては、工事期間中は工事看板に「令和4年度防衛の交付金事業」である旨を表示した。工事後は、更新した絞り緞帳の付近に「令和4年度防衛の交付金事業」で実施した旨の掲示物を作成し周知している。また、市HPで事業実施について公開を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も施設を安全に利用できるよう管理していく。						
事業評価に際しての第三者機関の有無	無						

事業評価書

補助事業名	厚木飛行場関連公共用施設（環境衛生施設：藤沢聖苑屋内消火栓ポンプ・スプリンクラーポンプ更新工事）整備事業						
補助事業者名	藤沢市長						
実施場所	藤沢市大鋸1251番地 藤沢聖苑						
補助事業の成果の目標	藤沢聖苑は、藤沢市内に唯一の火葬場であり、平成3年6月の施設開設のため、開設に伴い使用している屋内消火栓ポンプ・スプリンクラーポンプの耐用年数が経過している。これについて緊急時の初期消火に影響があると利用者安全に関わる重大な事案となることから、藤沢聖苑屋内消火栓ポンプ・スプリンクラーポンプ更新工事を実施し、安全・確実な施設運営を行うとともに、業務の安全性の向上を図る。						
補助事業の内容	藤沢聖苑屋内消火栓ポンプ・スプリンクラーポンプ更新工事						
補助事業の始期及び終期	令和4年8月25日～令和5年2月28日						
事業費及び交付金額		R4年度					計
	事業費	10,780,000	円				円
	交付金額	9,677,000					9,677,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	火葬業務に従事する委託業者等に対し、屋内消火栓ポンプ・スプリンクラーポンプ更新工事後聞き取りをした結果、安全・確実な施設運営が可能となり、業務の効率性の向上が図られた。 工事中の掲示板等に「令和4年度防衛省の交付金事業」である旨を表示した。 本市ホームページで「特定防衛施設周辺調整交付金事業」として掲載した。						
事業の改善措置及び今後の対応	1991年5月31日に竣工しているため、建物や機械設備の経年劣化や高温にさらされる火葬炉設備の劣化など、機能維持のために改修を要する箇所について対処を継続する。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	特になし						

事業評価書

補助事業名	厚木飛行場関連公共用施設（環境衛生施設：藤沢聖苑火葬炉設備改修工事）整備事業						
補助事業者名	藤沢市長						
実施場所	藤沢市大鋸1251番地 藤沢聖苑						
補助事業の成果の目標	藤沢聖苑は、藤沢市内に唯一の火葬場であり、「多死社会」の到来により火葬件数が年々増加している。火葬実施件数に比例して火葬炉設備の損傷度合いも進行し、ガス減圧弁の不具合により火葬が一時中断する事案が発生しており、火葬炉の安定稼働の為に減圧弁増設等工事を実施し、安全・確実な施設運営を行うとともに、業務の効率性の向上を図る。						
補助事業の内容	藤沢聖苑火葬炉設備改修工事						
補助事業の始期及び終期	令和4年9月8日～令和5年3月15日						
事業費及び交付金額		R4年度					計
	事業費	7,865,000	円				円
	交付金額	6,607,000					6,607,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	火葬業務に従事する委託業者等に対し、火葬炉設備改修工事後聞き取りをした結果、減圧弁増設工事により緊急時の対応が定まり、安全・確実な施設運営が可能となり、業務の効率性の向上が図られた。 工事中の掲示板等に「令和4年度防衛省の交付金事業」である旨を表示した。本市ホームページで「特定防衛施設周辺調整交付金事業」として掲載した。						
事業の改善措置及び今後の対応	1991年5月31日に竣工しているため、建物や機械設備の経年劣化や高温にさらされる火葬炉設備の劣化など、機能維持のために改修を要する箇所について対処を継続する。						
事業評価に際しての第三者機関の有無	特になし						